

広報誌

わらび



第130号

令和6年4月9日発行

発行／高齢者総合福祉施設わらび園／〒949-5406 長岡市浦3060番地 TEL 0258(41)3150(代) FAX 0258(41)3152

・・・もくじ・・・

ホームページはこちらから▼

- 1P・・・園長あいさつ
- 2P・・・特養わらび園
- 3P・・・デイサービスわらび園／
デイサービスこじし

- 4P・・・ケアハウスわらび園
- 5P・・・ケアハウスひう／ひうの家
- 6P・・・看護
- 7P・・・デイサービスセンターらいこうじ
長岡市地域包括支援センターこじし・おぐに

- 8P・・・特別養護老人ホームわらび園
ボランティア様紹介
あとがき・題字紹介



<https://warabien.jp/>

さて、近年高齢者介護・福祉を取り巻く環境は大きく変化し、ここ最近では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、生活に多くの制約を受ける日々が続いておりました。令和5年5月に5類に変更されたとはいえ感染力は強く、いまだに面会も感染が発生するたびに制限をかける状況が続いております。多大なご不便と寂しい思いをされていることと存じ、大変心苦しく思っております。ご利用者様の感染防止に注意しつつ、情勢をみながら段階的に緩和して参りたいと考えていますので、今しばらくご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今回、園長職を拝命し責任の重さを痛感しておりますが、わらび園の基本理念であります「自分なり、自分の家族・友人が利用したいと思うサービスの実現」を念頭に置き、よりよいケアが提供できるよう、職員一丸となって事業を推進してまいりますので、何卒、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申しあげます。

日頃よりご利用者をはじめご家族、地域の皆様、その他多くの方々から温かいご支援とご協力を賜り、心よりお礼と感謝を申し上げます。この度、令和6年4月1日付で山崎園長の後任として、特別養護老人ホームわらび園及びケアハウスわらび園の園長に就任致しました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



就任のご挨拶

園長 佐田 健一郎



特養わらび園

特養での生活をご紹介します。

節分



紫鬼に変身!
撒いた豆は食って
やるぞー!

作品作り



春爛漫!!!
花にも負けない
この笑顔♥

ひな祭り



ひな壇を飾り
皆さんで写真を撮り、
思い出話に花を
さかせています。

ボーリング



ストライク

お食事の紹介



このホウトウ
旨そうだな~



栄養のバランスがとれた
和洋折衷、多彩なメニュー
を提供しています。麺類
やパン、月に一度は季節
を感じていただけるよう
な行事食もあります。皆
様とても喜ばれています。

売店



かわいい洋服も
売ってるわよ♥



わらび園には売店があり、皆さん買い物を
楽しめています。お菓子や日用品など品
揃えは豊富です。

売店情報 (株)マイステル様
営業時間 9:30 ~ 16:30
店休日 水曜日、日曜日、年末年始
GW、不定休あり

これから予定

5月のイベント

- おでかけ
近くの河川敷や長岡越後丘陵公園等の季節を感じられる場所へ
おでかけします!

6月のイベント

- すこやかともしび祭りへの作品作り

7月のイベント

- 七夕
- 短冊作り、飾りつけ作成

デイサービスわらび園・デイサービスこしじ

新年会

令和6年1月13日、富路笑子さん（職員）による演歌歌謡ショーが行われました！久しぶりに賑やかなショーを見てることができて皆さんの笑顔に花が咲きました♪



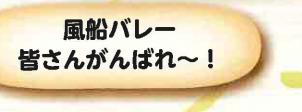
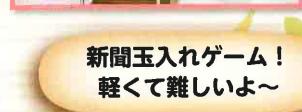
2月2日節分行事



お待ちかね！ レクリエーションの時間

令和5年11月1日よりわらび園通所介護課に理学療法士の職員が配属になりました。利用者さんができるだけ長くご自宅で生活ができるように、お手伝いをさせて頂きます。

歩行補助具の相談や、自主トレーニングの提案などもさせて頂きます。お気軽に声を掛けて下さい。



一日無料体験(送迎、昼食込)や見学を受け付けております。 担当：西原、鈴木

ケアハウスわらび園

ケアハウスわらび園では「満60歳以上で日常生活を自立して送られる方」が共に生活をされています。

新年お楽しみ会



あしるこ
おいしいね～

慰問などに来てくださる方を随時募集しております！

手芸サークル風景

ケアハウスでは先生方をお呼びして毎月手芸・生け花・習字サークルを行っています。



上手に
できたよ



折り紙でひな人形を作りました！



サークル活動をお手伝いできる方を募集しております！

入居希望のお問い合わせ、見学希望等もご相談ください。
事前に電話にてご連絡をお願い致します。

連絡先: 0258-41-3170
担当: 生活相談員 関

ケアハウスひう

今回は施設内の行事を紹介します。



恒例の豆まきを行いました。
今年も福が沢山来ますように!!。最後は鬼と一緒にハイポーズ♥(R6.2)

レクでスカットボールを行いました。
簡単そうだけど。。。なかなか思う様に行きません。(R6.2)



ひうの家



「美味しいお蕎麦を食べに行きたいなあ～」のお声から
出前お食事会開催!!



小千谷蕎麦の名店
わたや本店さんの
お蕎麦 * 天丼 * カツ丼



うれしいねえ～
美味しいねえ～



とてもお喜びいただけました!! 次回の開催をぜひお楽しみに♪

お問い合わせは
こちら

小規模多機能型居宅介護事業所
ひうの家

〒947-0003 小千谷市大字薄生乙1389-1
TEL **0258-83-5566** 担当／服部



ケアハウスひう

〒947-0003 小千谷市大字薄生乙1389-6
TEL **0258-83-2290** 担当／渡辺

看護



花粉症について



花粉症とはスギやヒノキなどの植物などの花粉が原因となって、くしゃみ・鼻水などのアレルギー症状を起こす病気です。季節性鼻炎とも呼ばれています。

三大症状

- ①鼻水 透明でサラサラした鼻水が多量に出ます。
 - ②くしゃみ 何度も続けて出ます。
 - ③鼻づまり
- ※他に目の痒みや充血、涙が出る 喉のイガイガ感 咳 頭痛 倦怠感

治療法

- ①薬物療法 内服薬、点鼻薬、点眼薬
- ②アレルゲン免疫療法

→原因となるアレルゲンを与薬して身体のアレルギー反応を弱め症状を和らげる治疗方法です。

- 1) 注射製剤
- 2) 舌下製剤（舌下錠）

③手術療法

→鼻の粘膜をレーザーで焼くことにより、アレルギー反応を起こしにくくする治疗方法です。くしゃみ、鼻水の改善に役立ちます。

☆治療法については医療機関を受診し先生とご相談して下さい。

日常の対策

セルフ
ケア

- ①花粉情報を天気予報で確認し多い日はなるべく外出を控える。
- ②花粉症シーズンは布団や洗濯物をなるべく外に出さない。
- ③衣類は表面がツルツルした上着が良い。
- ④外では帽子、メガネ、マスクを着用。
- ⑤帰宅時、衣類や髪を良く払い部屋に入り 手洗い、洗顔、うがい、鼻をかむ。
- ⑥飛散の多い時は窓、戸ができるだけ開けない。
- ⑦症状の緩和が期待できる飲み物

緑茶、甜茶（てんぢゃ）、紅茶、ルイボスティー、ハーブティー、乳酸菌飲料

花粉症？風邪？症状が似ています

風邪症状

- ・風邪でくしゃみがでるのは冷たい空気を吸い込んだ時など
- ・1回～数回で治まります。
- ・鼻水の状態は黄色っぽくて粘り気があります。
- ・悪寒を感じたり高熱がでたり全身状態もみられます。
- ・これらの症状が続くのは数日間です。



*ご自分に合った対策や治療を行い、少しでも花粉症の症状を緩和し快適に過ごせるようにしてみてください。

デイサービスセンターらいこうじ



当事業所を地図にてご紹介します。
事業所の近くに看板や目印が無く、知名度が低い事が難点ですが、閑静な住宅街にあります。
ご利用頂いているお客様、職員一同は活気ある一日を過ごしております。是非、一度、見学や無料体験をして見て下さい！

送迎範囲

来迎寺、朝日、飯島、西野、越路中沢、越路中島、篠花、浦、神谷、岩野、釜ヶ島、沢下条、飯塚、岩田、不動沢、親沢町、深沢町

TEL/FAX: 92-5421 担当: 関

長岡市地域包括支援センターこしじ・おぐに

シルバーささえ隊をご存じですか

シルバーささえ隊とは、長岡市が行っている取り組みで、地域の高齢者を温かく見守る活動に賛同いただいた支援者の方々です。

シルバーささえ隊は何か特別なことをするのではありません。近所であいさつをして声を掛け合う、普段と違う様子はないか気を配るなど日頃からできることで地域の見守りに協力いただいているます。

包括支援センターでは高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らしていくよう地域の商店や事業所にシルバーささえ隊の協力を呼び掛けています。みなさんも近所の方々とのあいさつやさりげない気配りで地域の見守りの輪を広げていきましょう。

地域包括支援センターは長岡市より委託を受けて、主に65歳以上の方に関する福祉、介護等に関する公的な相談窓口をしている機関です。「制度やサービスについて聞いてみたい」「様子が心配」などありましたらお気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は厳守します。ご希望に応じて自宅訪問、または来所相談が可能です。

まずはお電話にてお問い合わせください。



シルバーささえ隊の趣旨に賛同いただいた商店や事業所にステッカーを配布しています。

<電話>0258-41-3201

特別養護老人ホームわらび園

介護報酬改定に向けて



令和六年度は介護報酬改定の年にあたっています。今回の改定は、二年に一回の頻度で行われる診療報酬と、三年に一回の頻度で行われる介護報酬、障害福祉サービス等の報酬改定が同時に行われるトリプル改定の年と言われております。中でも、今回のトリプル改定は、2025年問題を間近に控えた最後の改定となることに加え、2040年問題を見据えた改定となる為、その動向に大きな注目が集まっています。つまり、超高齢化率の大幅な上昇と、生産年齢人口の急速な減少により、医療・介護ニーズの高まりに加え、医療・介護人材の確保が困難になることが予想されており、私たちを取り巻く環境も大きな変革を迎える時期になってきていると言えます。

そのような中で、今回の介護報酬改定において、我々、特別養護老人ホームわらび園では、どのような影響があるのか考えてみたいと思います。

今回のトリプル改定のポイントの一つとして、医療、介護、福祉の連携が上げられています。実際に特養でも、協力医療機関の連携体制の構築や情報提供、緊急時の対応方法の定期的な見直しなどが上げられています。又、ICT（情報通信技術）の活用による業務の効率化や、LIFE「科学的介護情報システム」（令和三年度より運用開始）の活用や見直しなど、お世話型の介護ではなく、自立支援型の介護に変わっていく必要があります。又、大きな災害や感染症が蔓延した際にも業務の継続が可能な基盤作りも求められています。あわせて、高齢者虐待や身体拘束、ハラスメントを根絶していくための体制強化も急務と言えます。

今回の改定では制度の安定性、持続可能性の確保が求められている中での改定という視点であり、特養の基本報酬はプラスの改定となりました。当園においても、四月からは要介護度に応じて、一人一日あたり一六円から二四円程度の値上がりとなる見込みです。この状況下で職員一人一人が専門性と知識、技術を駆使して、科学的な根拠に基づいたケアを行っていく事で、大きな変革に備えていく必要があると考えます。

施設相談課

ボランティア様紹介

いつもありがとうございます

現在ボランティア様の受け入れは理・美容及びケアハウスのサークル活動を基本的に少しずつですが再開させて頂いております。

ボランティア活動実績
(特養・ケアハウス分)

R5年11月1日～R6年2月29日迄

団体

つばきの会
風間理容院
サヨ美容室
森久代

個人

吉田山崎白井石丸
俊子ヨリ孝子美知子
様様様様

アーカベル
サヨ美容室
寄付



この度株式会社アーカベル様よりご車いす1台を御寄贈いただきました。厚意に深く感謝申し上げます。車いすはご利用者様のために大切に使用させていただきます。誠にありがとうございました。



桜が咲き始めるのもあとわずか、新しい年度の幕開けと共に広報わらび130号をお届けします。

子供の頃から習っていて、大人になっても好きで書いていました。



題字を書いて下さった
星野 洋子様

「わらび」題字

